

壱岐で思い出づくりしよう 京都市・大枝中の3年生来島 本年度・修学旅行の第1陣



筒城浜で自由時間を過ごす生徒たち

今年の修学旅行の第一陣として、京都市立大枝中学校の3年生の6クラス173人と教職員12人が10日午後3時55分、芦辺港着フェリーで来島、壱岐観光協会の職員ら関係者が歓迎の横断幕を手に出迎えた。

生徒全員が下船するのを待ち、ターミナル横の広場で入島式が開かれ、生徒の代表たちが「さあ、壱岐で思い出づくりをしよう。海

を築こう」などと英語を使い書かれた横断幕の前に歓迎に感謝するなどとした。

挨拶、同協会の記念品のプレゼントなどあり、一行は猿岩や鬼の岩屋見学など、

2泊3日の予定で来島して、たくさん思い出づくりをした修学旅行生たちは12日午前11時15分発フェリーで壱岐の島を後にした。

初日のコースにバス6台に分乗して出発した。

二日目は、午前中に辰ノ島にわたり、午後から筒城浜海水浴場でビーチバレーやサッカーをした

などとして、美しい壱岐の島を楽しんだ。

修学旅行に同行した岡村信行校長は「当初関東方面への旅行を予定してしましたが、東日本大震災の影響などから壱岐に来ることになった。壱岐の月読神社と松尾大社、歴史としての京都とのつながりなど面白い。自然環境も素晴らしい。強風の影響でプログラムの変更もあったが、物作り体験もできて来れてよかった」と話した。

壱岐高校の生徒たちは、笑顔であいさつができる明るい生徒たち。生徒数は9クラスから6クラスに減っているが、3年生の進路希望は変わっていない。ききんと進路を実現させた。い。「出口の保証」これは保護者はもちろん地域の期待につながるものであり、その期待に応えられる学校

東日本大震災の被災を奇「ゲルググ」と「ガンダムアレックス」が郷ノ浦町の県立壱岐高等学校の生徒たちが制作したダンボール製の「人アニメキャラクタ」示されている。

江浪俊彦校長は「ちやうど避難訓練などあり、児童たち38人の意識を高める上でもとても良い教材になりました」と話し、5年生の山口内海皇くん、6年生の山口達陣君の二人は「大きくてカッコよくて見られるのうれしいけど、写真を見る

とかわいそう。復興の手伝いを僕たちもしたい」などと元気に話してくれた。ロボットはボランティア団体・チーム防人の中山忠治さんが宮城県の青少年科学館から引き取り、「小金丸幾久記念館」に展示していた。



記念碑前で行われた除幕式

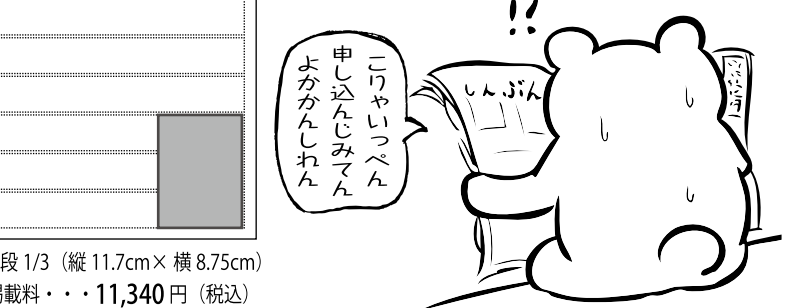
平和祈り記念碑建立、除幕
市連合遺族会・壮年部解散で
市連合遺族会・壮年部(辻一村勝利部長)は、遺児の高

齢化と減少傾向などにより、このほど改革「解散」を決め、これを機に永遠の平和を願い、記念碑を芦辺町国分の忠魂碑横に建立した。

記念碑の除幕式が7日、山本啓介県議、市山繁市議会議長ら来賓はじめ多くの関係者が出席して行われ、「平和の祈り」と揮こうされた高さ約1.4メートルの碑が披露された。

同壮年部は昭和48年9月16日、「壱岐郡連合遺族会青年部」として発足して以来39年が過ぎ、青年部から壮年部となり現在に至っている。

水深約5メートルの海底で発見されたが死亡していた。壱岐署によると、石川さんは6日午後5時頃、1人で外出したまま帰宅しておらず、家族からの届け出を受けて捜索していた。



※下記は一例です。他の枠もあります。カラー掲載は1.5倍の料金になります。

新しい椅子④
長崎県立壱岐高校
野中光治 校長



28年目を迎えた教員生活の振り返りは島原農業。壱岐は平成元年からの7年間に続いて2度目の赴任。校舎は変わり別の高校のように感じることもあるが、高飛びしている。福岡方面に、町並みはあまり変わっていないように見える。

壱岐高校の生徒たちは、笑顔であいさつができる明るい生徒たち。生徒数は9クラスから6クラスに減っているが、3年生の進路希望は変わっていない。ききんと進路を実現させた。い。「出口の保証」これは保護者はもちろん地域の期待につながるものであり、その期待に応えられる学校



ロボットと大震災の写真を見る児童たち

島のゆりかご
蒼き海道
五月の空がまはゆい。勝本港を見下ろす能満寺。曾良の眠る墓に参る。水差

「曾良さん...」情に厚く、正直な人柄で松尾芭蕉の日常生活を助けた人よ。「奥の細道」の旅に同行、随日記を書き続けた人よ。芭蕉が不埒の客となったのち、江戸大火などの不安を越えて、役人として西海道巡見使の一員に。

「曾良さん、お役人ばされたてですか」ふいに青風が吹きすぎて

延べ1万人の人出 郷ノ浦八日市にぎわう

瀬戸から始まった市内5浦を巡る春の市のフィナーレ・郷ノ浦八日市が今年も13日、同町内の本町通りを、縫うように散策、駐車場でのイベントを楽しむ、フリーマーケットで掘り出し物を探す市民らの姿も



カーネーションを買う女子

壱岐新報 広告掲載の募集です。

選べる
キャンペーン
実施中

モノクロ料金でカラー掲載が出来ます。

モノクロ料金で2回掲載出来ます。

詳しくはお電話にてお問い合わせ下さい。

壱岐新報

■1段1/2 (縦3.5cm×横13.2cm) 掲載料・・・6,510円(税込)

壱岐新報

■2段通し (縦7.4cm×横26.6cm) 掲載料・・・21,735円(税込)

壱岐新報

■2段1/3 (縦7.4cm×横8.75cm) 掲載料・・・8,715円(税込)

壱岐新報

■3段1/3 (縦11.7cm×横8.75cm) 掲載料・・・11,340円(税込)

壱岐新報社

壱岐市郷ノ浦町片原触247-7

TEL・FAX 0920-47-3196

E-mail: ikishinpou@oboe.ocn.me.jp